

PASSION
FOR THE
BEST

長期・安定・分散型の資産運用で 注目したい米国の“好配当銘柄”

大和証券

Daiwa Securities

2024年11月11日投資情報部作成

米国的好配当銘柄のご紹介

資産運用を考える際に、世界の基軸通貨「米ドル」建ての資産にも分散投資することは日本で将来発生しうるリスク(通貨安,地政学,天災など)から大切な資産を守ることに繋がると考えます。

米国には、魅力的な水準の配当金を長期間継続して株主へ還元し続けている上場企業が数多く存在します。当資料では「長期」「安定」「分散」型の資産運用に資すると期待される、米国的好配当銘柄をご紹介いたします。

米国の金融政策は「利上げ」→「利下げ」への転換点を迎えた。今後は債券利回りに低下圧力が強まる展開に備えておく必要もありそうです。米国的好配当銘柄は、債券代替商品として今後一層関心を集める可能性があると考えています。

米国のお配当銘柄のご紹介

① アルトリア・グループ

米国たばこ事業が安定収益源。長期連続増配記録を更新中

② ベライゾン・コミュニケーションズ

通信事業を“キャッシュ・カウ”としており配当支払いに安定感がある

③ キンダー・モルガン

エネルギー業の中でも相対的に業績安定的なインフラ業務が柱

④ ファイザー

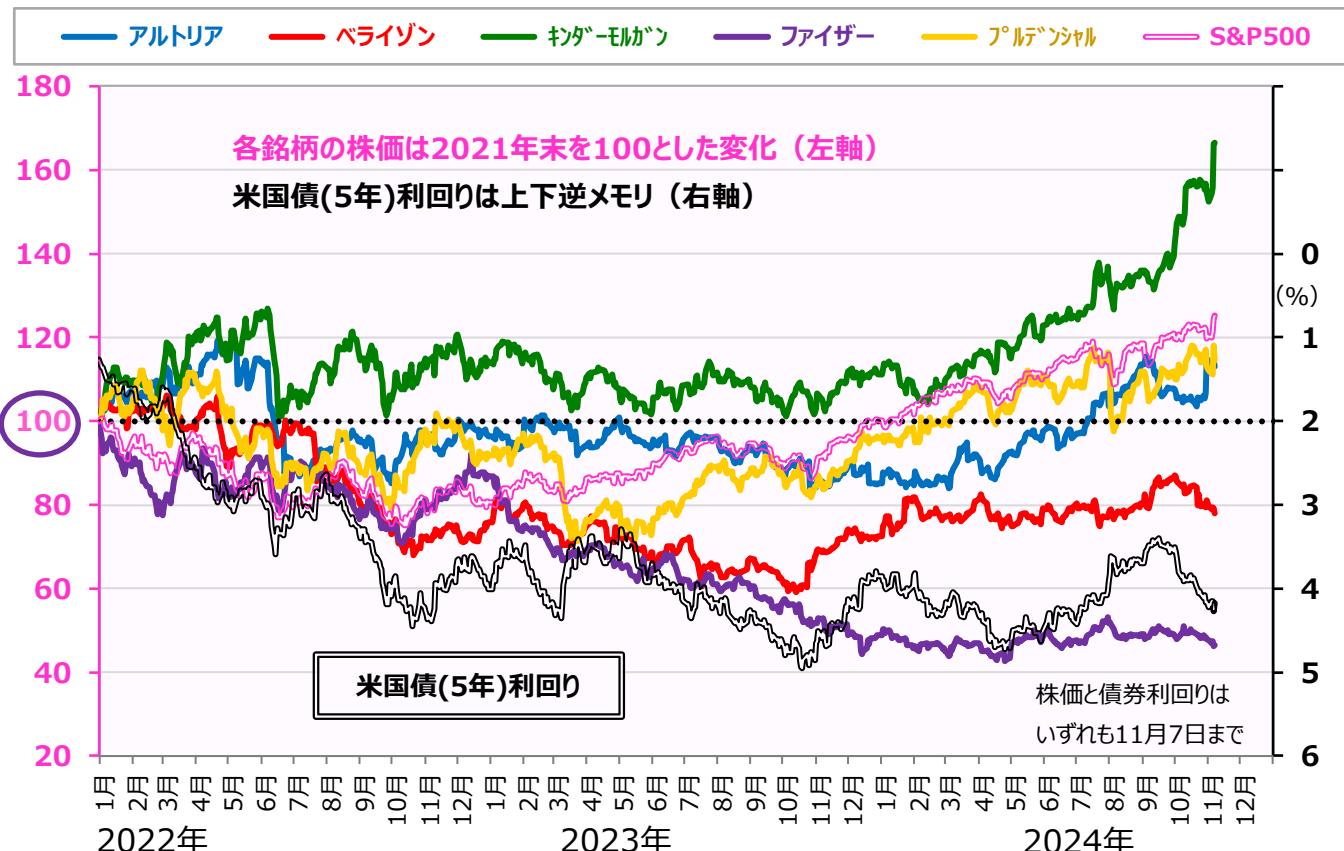
既存薬の減収に備えて大型M&Aを実行したが配当水準は維持

⑤ プルデンシャル・ファイナンシャル

大胆な構造改革もテコに利益成長と配当増額が期待されている

(注) 本資料の銘柄選定は2024年11月11日時点。以降の関連データはいずれも2024年11月7日時点のものです

好配当銘柄の株価推移（2022年初～）



アルトリア・グループ

(ティッカー：MO 大和コード：A3420)

会社概要と注目ポイント

米国たばこ事業が安定収益源。長期連続増配記録を更新中

- ☆ 2003年に社名を「フィリップ・モ里斯」から変更。食品事業などを分離しタバコを中心化
- ☆ 23/12期まで54期連続増配。市場では今後も増配が継続可能と予想されている
- ☆ 「Ploom(JTとの合弁)」「NJOY」「ON!」などのRRP(リスク低減製品)分野を育成へ

業績と株価指標

決算期	売上高		純利益		株価・為替情報(11/7時点)		
23.12	20,502	百万ドル	8,822	百万ドル	株価	53.54 ドル	1ドル = 152.94 円
24.12 予	20,379	(▲1%)	8,803	(▲0%)	時価総額	907 億ドル	
25.12 予	20,288	(▲0%)	8,973	(+2%)	予想EPS(24.12)	5.13 ドル	予想PER(24.12) 10.4 倍
26.12 予	20,448	(+1%)	9,168	(+2%)	予想EPS(25.12)	5.35 ドル	予想PER(25.12) 10.0 倍

※予想はLSEG集計のアナリストコンセンサス。純利益とEPS(1株当たり利益)は調整後ベース

ベライゾン・コミュニケーションズ

(ティッカー：VZ 大和コード：A0690)

会社概要と注目ポイント

通信事業を“キャッシュ・カウ”としており配当支払いに安定感がある

- ☆ 米国通信3強の一角。通信事業を安定収入源とし23/12期まで16期連続で増配
- ☆ 無線通信では5G通信の接続速度や対応エリアの広さが競合他社と比較した強みに
- ☆ 動画配信サービスと通信料金を一体とした「myPlan」が契約者の獲得・維持に効果

業績と株価指標

決算期	売上高		純利益		株価・為替情報(11/7時点)		
23.12	133,974	百万ドル	11,614	百万ドル	株価	40.57 ドル	1ドル = 152.94 円
24.12 予	134,592	(+0%)	17,489	(+51%)	時価総額	1,708 億ドル	
25.12 予	137,311	(+2%)	19,676	(+13%)	予想EPS(24.12)	4.07 ドル	予想PER(24.12) 10.0 倍
26.12 予	139,457	(+2%)	20,504	(+4%)	予想EPS(25.12)	4.69 ドル	予想PER(25.12) 8.7 倍

※予想はLSEG集計のアナリストコンセンサス。EPSは1株当たり利益

キンダー・モルガン

(ティッカー：KMI 大和コード：A1404)

会社概要と注目ポイント

エネルギー業の中でも相対的に業績安定的なインフラ業務が柱

- ☆ 米国で石油/天然ガスのパイプラインや貯蔵庫を運営するエネルギーのインフラ会社
- ☆ 石油や天然ガス価格の市況変動による業績への影響度は相対的に低いと言えよう
- ☆ 天然ガスはAI(人工知能)の普及に伴い膨張する消費電力を賄う役割でも重要な

業績と株価指標

決算期	売上高		純利益		株価・為替情報(11/7時点)			
23.12	15,157	百万ドル	2,391	百万ドル	株価	26.41 ドル	1 ドル =	152.94 円
24.12 予	15,292	(+1%)	2,676	(+12%)	時価総額	587 億ドル		
25.12 予	16,281	(+6%)	2,808	(+5%)	予想EPS(24.12)	1.18 ドル	予想PER(24.12)	22.4 倍
26.12 予	16,728	(+3%)	3,040	(+8%)	予想EPS(25.12)	1.27 ドル	予想PER(25.12)	20.8 倍

※予想はLSEG集計のアナリストコンセンサス。純利益とEPS(1株当たり利益)は調整後ベース

ファイザー

(ティッカー：PFE 大和コード：A3450)

会社概要と注目ポイント

新型コロナ・ワクチン需要一巡後も業績は安定。経口肥満治療薬に注目

- ☆ 売上高で世界大手級の製薬メーカー。新型コロナ関連薬は当面安定収益源と想定
- ☆ 世界金融危機時(09~10年)に減配を余儀なくされたが、以降は再び増配を継続
- ☆ 25年1-3月期に経口肥満治療薬「ダヌケリポン」の開発経過状況を開示予定

業績と株価指標

決算期	売上高		純利益		株価・為替情報(11/7時点)			
23.12	58,496	百万ドル	10,501	百万ドル	株価	27.46 ドル	1ドル =	152.94 円
24.12 予	62,990	(+8%)	16,756	(+60%)	時価総額	1,556 億ドル		
25.12 予	63,224	(+0%)	16,784	(+0%)	予想EPS(24.12)	2.93 ドル	予想PER(24.12)	9.4 倍
26.12 予	63,775	(+1%)	17,725	(+6%)	予想EPS(25.12)	2.93 ドル	予想PER(25.12)	9.4 倍

※予想はLSEG集計のアナリストコンセンサス。純利益とEPS(1株当たり利益)は調整後ベース

プルデンシャル・フィナンシャル

(ティッカー：PRU 大和コード：A3602)

会社概要と注目ポイント

大胆な構造改革もテコに利益成長と配当増額が期待されている

- ☆ 米国内外で生命保険や年金等の金融商品を展開。富裕層の資産管理サービスも
- ☆ 近年は低成長事業の縮小や人員削減等により利益構造の強化に取り組んできた
- ☆ 新興国での需要拡大に備え、ブラジルや中国、インドのほかアフリカで事業展開強化

業績と株価指標

決算期	売上高		純利益		株価・為替情報(11/7時点)		
23.12	50,894	百万ドル	4,237	百万ドル	株価	123.88 ドル	1ドル = 152.94 円
24.12 予	69,995	(+38%)	4,867	(+15%)	時価総額	441 億ドル	
25.12 予	63,119	(▲10%)	5,252	(+8%)	予想EPS(24.12)	13.35 ドル	予想PER(24.12) 9.3倍
26.12 予	66,341	(+5%)	5,529	(+5%)	予想EPS(25.12)	14.70 ドル	予想PER(25.12) 8.4倍

※予想はLSEG集計のアナリストコンセンサス。純利益とEPS(1株当たり利益)は調整後ベース

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大1.26500%（但し、最低2,750円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の30%以上で、かつ30万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を募集・売出し等により、又は当社との相対取引により売買する場合は、その対価（購入対価・売却対価）のみを受払いただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、債券の発行者または元利金の支払いを保証する者の財務状況等の変化、およびそれに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された各種手数料等（最大3.3%（税込）の購入時手数料、換金時には、1口（当初1口=1,000円）につき最大22円（税込）の解約手数料や最大0.5%の信託財産留保額、間接的にかかる費用として、運用管理費用（国内投資信託の場合には信託報酬として最大年率2.420%（税込）、外国投資信託の場合には管理報酬等として最大年率3.755%程度）、その他運用実績に応じた成功報酬やその他の費用・手数料等（運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を表示することができません）をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。各商品の目論見書等のご請求は、大和証券のお取引窓口までお願ひいたします。

商号等：大和証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会

【保有株式等について】

大和証券は、このレポートに記載された会社が発行する株券等を保有し、売買し、または今後売買することがあります。大和証券グループが、株式等を合計5%超保有しているとして大量保有報告を行なっている会社は以下の通りです。（2024年10月15日現在）

L is B(145A) シンカ(149A) サムティホールディングス(187A) PRISM BioLab(206A) エスコンジャパンリート投資法人(297I) サンケイリアルエステート投資法人(297Z) SOSiLA 物流リート投資法人(297Z) 日本アコモデーションファンド投資法人(322E) 森ビルズリート投資法人(323A) 産業ファン投資法人(3249) アドバンス・レジデンス投資法人(3269) アクティビア・プロパティーズ投資法人(3279) GLP投資法人(3281) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) 日本プロジスリート投資法人(3283) 星野リゾート・リート投資法人(3287) イオントリート投資法人(3292) ヒューリックリート投資法人(3295) 日本リート投資法人(3296) 清水ハウス・リート投資法人(3309) サムティ・レジデンシャル投資法人(3459) 野村不動産マスタートラーファンド投資法人(3462) ラサールロジポート投資法人(3466) スターアジア不動産投資法人(3468) 三井不動産ロジスティクスパーク投資法人(3471) 日本ホテル・レジデンシャル投資法人(3472) 投資法人みらい(3476) 三菱地所物流リート投資法人(3481) CREロジスティクスファンド投資法人(3487) ザイマックス・リート投資法人(3488) タカラレーベン不動産投資法人(3492) アドバンス・ロジスティクス投資法人(3493) カヤック(3904) レナサイエンス(4889) ティムス(4891) ケイファーマ(4896) オキサイド(6521) TDK(6762) アドバンス(6857) 太陽誘電(6976) 日本ホスピスホールディングス(7061) アストマックス(7162) クレディセゾン(8253) あおぞら銀行(8304) マネーバートナーズグループ(8732) アドバンスクリエイト(8798) 日本ビルファンド投資法人(8951) ジャパンリアルエステイト投資法人(8952) 日本都市ファンド投資法人(8953) オリックス不動産投資法人(8954) 日本ブリムリアルティ投資法人(8955) NTT都市開発リート投資法人(8956) グローバル・ワン不動産投資法人(8956) ユナイティッド・アーバン投資法人(8960) インヴィンシブル投資法人(8963) フロンティア不動産投資法人(8964) 日本ロジスティクスファンド投資法人(8967) KDX不動産投資法人(8972) 大和証券オフィス投資法人(8976) 阪急阪神リート投資法人(8977) スターツプロシード投資法人(8979) 大和ハウスリート投資法人(8984) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) 大和証券リビング投資法人(8986) GREEN Earth INSTITUTE(9212) 帝国ホテル(9708) ファーストリテイリング(9983) (銘柄コード順)

【主幹事を担当した会社について】

大和証券は、2023年11月以降下記の銘柄に関する募集・売出し（普通社債を除く）にあたり主幹事会社を担当しています。

トライアルホールディングス(141A) ソラコム(147A) カウリス(153A) Will Smart(175A) レジル(176A) D&Mカンパニー(189A) タウンズ(197A) フィットイージー(212A) タイミー(215A) シマダヤ(250A) オルツ(260A) リガク・ホールディングス(268A) グロービング(277A) ヤマイチ・ユニバイスエース(2984) 東海道リート投資法人(2989) 投資法人(3249) コンフォリア・レジデンシャル投資法人(3282) アイカ工業(4206) ユー・エス・エス(4732) インフロニア・ホールディングス(5076) ブルーアイノベーション(5597) ヒューマンテクノロジーズ(5621) 楽天銀行(5938) SOLIZE(5971) 輪力屋(5991) yutori(5992) 三井海洋開発(6269) キッピング(6498) KOKUSAI ELECTRIC(6525) デンソ(6902) ジャパンインベストメントアドバイザー(7172) 梅の花(7604) 平和堂(8276) トモニホールディングス(8600) 平和不動産リート投資法人(8966) ジャパン・ホテル・リート投資法人(8985) センコーホールディングス(9069) ソフトバンク(9434) 帝国ホテル(9708) (銘柄コード順)